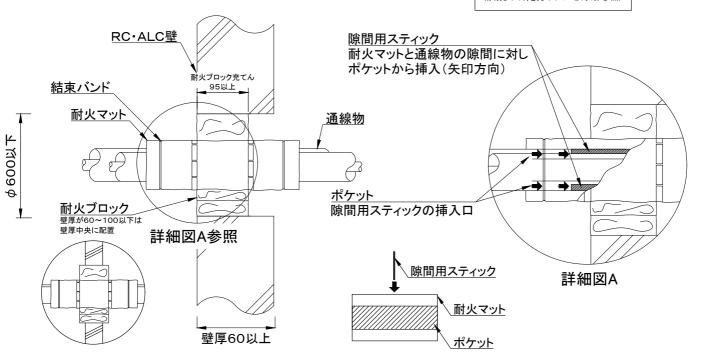
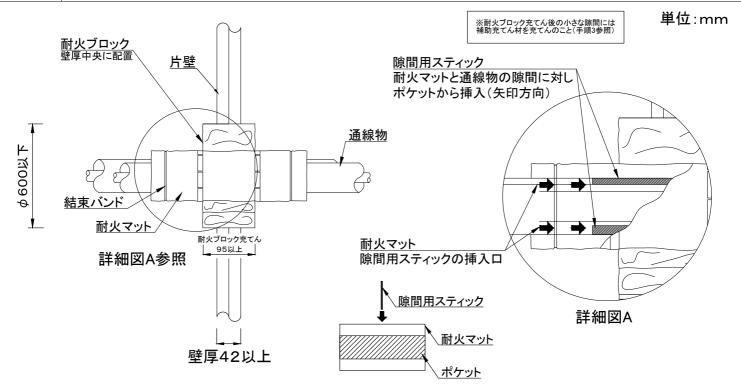


		項目		仕様			
国土交通大臣認定番号				PS060WL-1182-2(1182-1,1182)			
貫通する壁の構造等				中空間仕切壁、ECP壁 厚さ60以上 ※中空間仕切壁は壁厚100mmを超える場合、開口補強枠設置			
開口部		形状(開口サイズ)		円形(丸穴) φ600以下			
		面積		0.29㎡以下			
	占積率			35.0%以下			
耐火ブロック			ロクマックスブロック				
防火部材		耐火マット、隙間用スティック		ロクマックスマット、ロクマックスマットスティック			
		耐火シート		ロクマックスシート			
				耐火ブロック、	耐火	マット	
				補助充てん材のみ	 単管	複数管	
			保温材(20以下)	_	φ44. 5以下	φ44. 5以下	
		冷媒管(銅管)	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ54以下	φ54以下	
		アルミ冷媒管 (JIS H 4080)	保温材(20以下)	_	φ38. 1以下	φ38.1以下	
		(0.01111000)	保温材なし	90A以下	_	_	
		47.44	保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
		鋼管			40A以下	40A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	外径 ϕ 48. 6以下	外径 ϕ 48. 6以下	
			保温材なし	90A以下	_	_	
	空調	ステンレス鋼管	保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ50. 8以下	φ50.8以下	
			保温材なし	_	100A以下	_	
		VP·HIVP·HT管	保温材(6以下)	_	_	25A以下	
			保温材(20以下)	_	65A以下	_	
貫通物		結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)		_	50A以下	25A以下	
		断熱ドレンホース		_	_	呼び25以下 外径 ø 37以下	
		ドレンホース		_	_	呼び16以下 外径 φ 22以下	
		VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_	
	衛生	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 9798)(RFVP)		_	100A以下	_	
		電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)		1,600mi以下 200miを超える場合、貫通部に耐火シートを1周以上巻き付け ケーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シートを貼り付け			
	電気	合成樹脂製可とう電線管		PF・CD54以下 貫通部に耐火ブロックのみ PF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロック+耐火シート1周以上巻き付け PF・CD54以下×複数管: 貫通部に耐火マット巻き付け			
		施工方法		2 貫通物に耐火マット又 尚、耐火マットで貫通物 隙間用スティックを設置 3 貫通物、耐火マットある する。	合、開口補強枠を設置する は耐火シートを巻き所定位 物を複数管巻付ける場合、名 ですること。 いは耐火シートの形状に行 でん材を充てんし、施工完	置まで スライドさせる。 \$間等の隙間には、必ず 合せて耐火ブロックを充て	

※耐火ブロック充てん後の小さな隙間には 補助充てん材を充てんのこと(手順3参照) 単位:mm

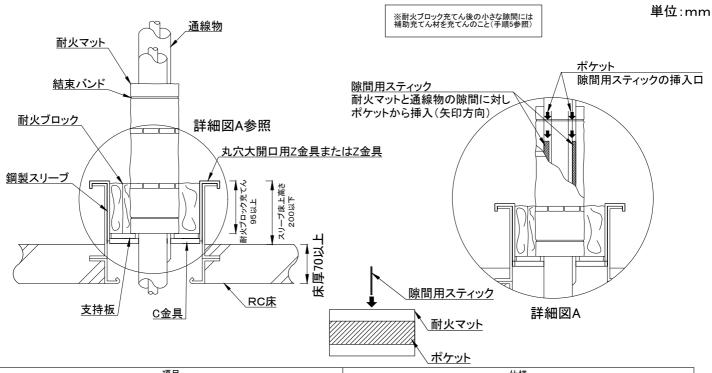


		項目		仕様			
		国土交通大臣認定番	号	PS060WL-1182-2(1182-1,1182)			
		貫通する壁の構造	等	RC・ALC壁 厚さ60以上			
88 -	¬ +n	形状(開口サイズ)		円形(丸穴) φ600以下			
開口部		面積		0.29㎡以下			
		占積率		35.0%以下			
耐火ブロック			ロクマックスブロック				
防火部材		耐火マット、隙間用スティック		ロクマックスマット、ロクマックスマットスティック			
		耐火シート		ロクマックスシート			
				耐火ブロック、	耐火	マット	
				補助充てん材のみ	単管	複数管	
		*A +# 6/# (AFI 6/#)	保温材(20以下)	_	φ44. 5以下	φ44. 5以下	
		冷媒管(銅管)	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ54以下	φ54以下	
		アルミ冷媒管 (JIS H 4080)	保温材(20以下)	_	φ38. 1以下	φ38. 1以下	
			保温材なし	90A以下	_	_	
		鋼管	保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
		에 타 -	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	40A以下 外径 Ø 48. 6以下	40A以下 外径 Ø 48. 6以下	
			保温材なし	90A以下	_	_	
	空調	ステンレス鋼管	保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ50. 8以下	φ50.8以下	
		VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_	
			保温材(6以下)	_	_	25A以下	
			保温材(20以下)	_	65A以下	_	
貫通物		結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)		_	50A以下	25A以下	
		断熱ドレンホース		_	_	呼び25以下 外径 φ 37以下	
			ドレンホース	_	_	呼び16以下 外径 Ø 22以下	
		VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_	
	衛生	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 9798)(RFVP)		_	100A以下	_	
	電気	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)		1,600mil以下 200milを超える場合、貫通部に耐火シートを1周以上巻き付け ケーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シートを貼り付け			
		合成樹脂製可とう電線管		PF・CD54以下 PF・CD22以下:貫通部に耐火ブロックのみ PF・CD54以下:貫通部に耐火ブロック+耐火シート1周以上巻き付け PF・CD54以下×複数管:貫通部に耐火マット巻き付け			
		施工方法		尚、耐火マットで貫通 隙間用スティックを設 2 貫通物、耐火マットあ する。	は耐火シートを巻き所定位: 物を複数管巻付ける場合、名置すること。 るいは耐火シートの形状に合	今間等の隙間には、必ず、 合せて耐火ブロックを充て	



t	国土交通大臣認定番 貫通する壁の構造等 形状(開ロサイズ) 面積 占積率 耐火ブロック 耐火マット、隙間用ステ 耐火シート	等	PS060WL-1212-2(片壁 厚さ42以上 円形(丸穴) φ600以下 0.29㎡以下 35.0%以下 ロクマックスブロック ロクマックスマット、ロクマ ロクマックスシート 耐火ブロック、	ックスマットスティック	
	形状(開ロサイズ) 面積 占積率 耐火ブロック 耐火マット、隙間用ステ 耐火シート	· - イツク	円形(丸穴) φ600以下 0.29㎡以下 35.0%以下 ロクマックスブロック ロクマックスマット、ロクマ ロクマックスシート	ックスマットスティック	
	面積 占積率 耐火ブロック 耐火マット、隙間用ステ 耐火シート 冷媒管(銅管)		0.29㎡以下 35.0%以下 ロクマックスブロック ロクマックスマット、ロクマ ロクマックスシート	ックスマットスティック	
	占積率 耐火ブロック 耐火マット、隙間用ステ耐火シート 冷媒管(銅管)		35.0%以下 ロクマックスブロック ロクマックスマット、ロクマ ロクマックスシート		
ŧ	耐火ブロック 耐火マット、隙間用ステ耐火シート 冷媒管(銅管)		ロクマックスブロック ロクマックスマット、ロクマ ロクマックスシート		
ŧ	耐火マット、隙間用スラ耐火シート 冷媒管(銅管)		ロクマックスマット、ロクマロクマックスシート		
†	耐火シート 冷媒管(銅管)		ロクマックスシート		
	冷媒管(銅管)	保温材(20以下)			
		保温材(20以下)	耐火ブロック、	=::	
		保温材(20以下)		耐火	マット
		保温材(20以下)	補助充てん材のみ	単管複数管	
		1 1A/M11 (4UK) 11/	_	φ44. 5以下	φ44. 5以下
	7 11 5 10 LH Mr	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ54以下	φ54以下
	アルミ冷媒管 (JIS H 4080)	保温材(20以下)	_	φ38. 1以下	φ38. 1以下
		保温材なし	90A以下	_	_
	AFI 44	保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下
	鋼管	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	40A以下 外径 Ø 48. 6以下	40A以下 外径 φ 48. 6以下
	ステンレス鋼管	保温材なし	90A以下		_
空調		保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下
		発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ50.8以下	φ50.8以下
	VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_
		保温材(6以下)	_	_	25A以下
		保温材(20以下)	_	65A以下	_
	結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)		_	50A以下	25A以下
	断熱ドレンホース		_	_	呼び25以下 外径 <i>φ</i> 37以下
	ドレンホース		_	_	呼び16以下 外径 ø 22以下
	VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_
衛生	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 9798)(RFVP)		_	100A以下	_
	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)		1,600m前以下 200m前を超える場合、貫通部に耐火シートを1周以上巻き付け ケーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シートを貼り付け		
電気	合成樹脂製可とう電線管		PF・CD54以下 胃通部に耐火ブロックのみ PF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロック+耐火シート1周以上巻き付け PF・CD54以下 × 複数管: 貫通部に耐火マット巻き付け		
	施工方法		尚、耐火マットで貫通* 隙間用スティックを設置 2 貫通物、耐火マットある する。	物を複数管巻付ける場合、名 置すること。 らいは耐火シートの形状に名	今間等の隙間には、必ず、 今せて耐火ブロックを充てん
		断:	結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど) 新生 VP・HIVP・HT管	結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)	結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)-50A以下断熱ドレンホースドレンホース-100A以下切サイクル硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 9798)(RFVP)-100A以下電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)1,600mi以下 200miを超える場合、貫通部に耐火シートを1周以ケーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シードでD54以下 PF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロックのみPF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロックのみPF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロックト耐火シートでD54以下 *複数管: 貫通部に耐火マット巻き1貫通物に耐火マット又は耐火シートを巻き所定位尚、耐火マットで貫通物を複数管巻付ける場合、領隙間用スティックを設置すること。 21貫通物、耐火マットあるいは耐火シートの形状に

【空調設備】丸穴工法 RC床 鋼製スリーブ有り



				ポケッ	<u>ı-</u>		
		項目					
		国土交通大臣認定番	号	PS060FL-1200-2(1200-1,1200)			
		貫通する壁の構造	等	RC床 厚さ70以上 ※鋼製スリーブ(厚さ1.6以上、床上高さ200以下)設置			
開口部		形状(開口サイズ)		円形(丸穴) φ600以下			
		面積		0.29㎡以下			
		占積率		35.0%以下			
防火部材		耐火ブロック		ロクマックスブロック			
		耐火マット、隙間用スティック		ロクマックスマット、ロクマックスマットスティック			
W) /(W)	HINN	耐火シート		ロクマックスシート			
		支持板		ロクマックスボード			
				耐火ブロック、	耐火マット		
				補助充てん材のみ	単管	複数管	
		△₩# (全日件)	保温材(20以下)	_	φ44. 5以下	φ44. 5以下	
		冷媒管(銅管)	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ54以下	φ54以下	
		アルミ冷媒管 (JIS H 4080)	保温材(20以下)	_	φ38. 1以下	φ38. 1以下	
		鋼管	保温材なし	90A以下	_	-	
			保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	40A以下 外径	40A以下 外径 Ø 48. 6以下	
		ステンレス鋼管	保温材なし	90A以下	_	_	
	空調		保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ50.8以下	φ50.8以下	
		VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_	
			保温材(6以下)	_	_	25A以下	
			保温材(20以下)	_	65A以下	_	
貫通物		結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)		_	50A以下	25A以下	
		断熱ドレンホース		_	_	呼び25以下 外径 ø 37以下	
		ドレンホース		_	_	呼び16以下 外径 ø 22以下	
		VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_	
	衛生	リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 9798)(RFVP)		_	100A以下	_	
		電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)		1,600mi以下 200miを超える場合、貫通部に耐火シートを1周以上巻き付け ケーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シートを貼り付け			
	電気	合成樹脂製可とう電線管		PF・CD54以下 貫通部に耐火ブロックのみ PF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロック+耐火シート1周以上巻き付け PF・CD54以下×複数管: 貫通部に耐火マット巻き付け			
\(\frac{1}{2}\)			物の形状に合わせて加工 鋼製スリーブ下面に支持:	置する。 (丸穴大開口用Z金具またはZgにた支持板を置く。(耐火ブロッ会具を設置し、支持板を置く。	ックを下面施工する場合に		

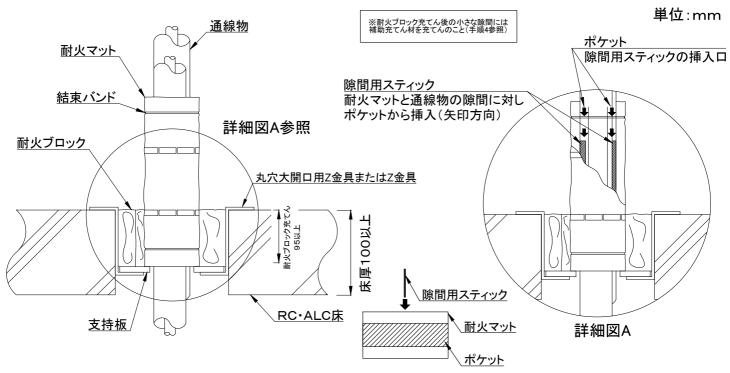
施工方法

3 貫通物に耐火マット又は耐火シートを巻き所定位置までスライドさせる。 尚、耐火マットで貫通物を複数管巻付ける場合、谷間等の隙間には、必ず、

4 貫通物、耐火マットあるいは耐火シートの形状に合せて耐火ブロックを充てんする。

隙間用スティックを設置すること。

5 小さな隙間には補助充てん材を充てんし、施工完了。



				1	<u> ペケット</u>		
		項目		仕様			
		国土交通大臣認定番	号	PS060FL-1200-2(1200-1,1200)			
		貫通する壁の構造	等	RC・ALC床 厚さ100以上			
開口部		形状(開口サイズ)		円形(丸穴) φ600以下			
卅] -	面積			0.29㎡以下			
				35.0%以下			
		耐火ブロック		ロクマックスブロック			
防火	部材	耐火マット、隙間用スティック		ロクマックスマット、ロクマックスマットスティック			
1937	HIS IS	耐火シート		ロクマックスシート			
		支持板		ロクマックスボード			
				耐火ブロック、	耐火マット		
				補助充てん材のみ	単管	複数管	
		冷媒管(銅管)	保温材(20以下)	_	φ44. 5以下	♦44.5以下	
		/112末日 (劉)日/	発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	φ54以下	φ54以下	
		アルミ冷媒管 (JIS H 4080)	保温材(20以下)	_	φ38. 1以下	φ38. 1以下	
		鋼管	保温材なし	90A以下	_	_	
			保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下)	_	40A以下	40A以下	
					外径 ∅ 48. 6以下	外径φ48. 6以下	
		ステンレス鋼管	保温材なし	90A以下			
	空調		保温材(20以下)	_	32A以下	32A以下	
			発泡合成ゴム保温材(38以下) 保温材なし	_	φ50. 8以下 100A以下	φ50. 8以下	
		VP·HIVP·HT管	保温材(6以下)	<u> </u>	TOUALL		
			保温材(20以下)			25AM P	
貫通物		結露防止層付硬質塩化ビニル管(ACドレンパイプなど)		_	50A以下		
		断熱ドレンホース		_	_	呼び25以下 外径 φ 37以下	
		ドレンホース		_	_	呼び16以下 外径 φ 22以下	
	衛生	VP·HIVP·HT管	保温材なし	_	100A以下	_	
		リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管(JIS K 9798)(RFVP)		_	100A以下	_	
	電気	電線・ケーブル(1本あたりの導体断面積)		1,600mi以下 200miを超える場合、貫通部に耐火シートを1周以上巻き付け ケーブル等が隣接する場合、露出部分のみ耐火シートを貼り付け			
		合成樹脂製可とう電線管		PF・CD54以下 PF・CD22以下: 貫通部に耐火ブロックのみ PF・CD54以下: 貫通部に耐火ブロック+耐火シート1周以上巻き付け PF・CD54以下×複数管: 貫通部に耐火マット巻き付け			
		施工方法		1 支持金具(丸穴大開口用Z金具またはZ金具、C金具)を設置し、貫通物の形状に合れせて加工した支持板を置く。 2 貫通物に耐火マット又は耐火シートを巻き所定位置までスライドさせる。 尚、耐火マットで貫通物を複数管巻付ける場合、谷間等の隙間には、必ず、 隙間用スティックを設置すること。 3 貫通物、耐火マットあるいは耐火シートの形状に合せて耐火ブロックを充てんする。 4 小さな隙間には補助充てん材を充てんし、施工完了。			
						2025	